

2020年9月14日 第339号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会 署名宣伝

「安倍政治」を終わらせよう！

憲法が生きる新しい政治をつくろう！



総がかり行動実行委員会は9月11日夜、新宿駅西口で署名宣伝行動を実施し、44人が参加。28人の方が「改憲発議に反対する全国緊急署名」に協力してくれました。男子高校生が集団で署名してくれたり、署名の置いてあるテーブルまで来て署名してくれるなど、関心の高さがうかがえる行動となりました。

憲法共同センターからは2人が訴えました。全労連の川村好伸副議長は、自民党総裁選で菅氏が安倍政治を継続するとしていることやコロナ禍でのPCR検査の不十分さや医療危機について例をあげて批判。敵基地攻撃能力の保有について「そのために、さらにアメリカから高額兵器を爆買いするなど絶対に許すわけにはいかない」と強調

し、「市民と野党の共闘で安倍政治を終わらせよう」と呼びかけました。

憲法会議の高橋信一事務局長は「安倍政権の7年8カ月は安保法制や共謀罪法の強行など戦争する国づくりに邁進し、モリ・カケ、桜問題などで政治を私物化するなど、負のレガシーだ。総選挙で安倍改憲に決着をつける。憲法が生きる、新しい政治をつくろう」と呼びかけました。

●兵庫

「アベ退陣みやげ」「敵基地攻撃能力体制」は許されない！！

三宮昼パレードを実施

憲法改悪ストップ兵庫共同センターは9月8日昼、三宮をパレード。「敵基地攻撃能力体制の保有は許されない」と訴えました。

和田進神大名誉教授がスピーチし、「安倍首相は全面的な敵基地攻撃能力の保有への道筋をつけることに執念を燃やしており、戦争法体制の構築と並んで自らの『政治的レガシー』としようとしているように見える。安倍流政治は継続されようとしている。10月とも言われている総選挙で、野党と市民の連合の力で安倍政治の根を断とう」と訴えました。



●東京

オール大塚宣伝に 27 人

9月9日昼、オール大塚宣伝行動を大塚駅北口で行い、9団体27人が参加しました。

ハンドマイクを使ったリレートーク形式で行い、東京平和委員会、自由法曹団東京、東商連、東京地評、年金者組合都本部、東京革新懇の仲間が訴えました。

憲法や社保署名入りティッシュ150枚を配布し、署名20筆(改憲発議反対緊急署名9筆、社保署名11筆)を集めました。



「私の一言」届いています! その14

憲法共同センター「憲法リーフ」の署名ハガキが返信されています。そこにある「私の一言」欄に寄せられた言葉を紹介します。

憲法を生かしてこそ、コロナ危機から私たちの命とくらしが守られる。9条に反し、税金の無駄遣いに他ならない武器の爆買いが、コロナ対策にならないことははっきりしている。変えるのは憲法でなく政治です(新潟県新潟市から)。

私は91歳です。戦中戦後の話をしてほしいと言われ、約2時間インタビュー形式で話しました。学徒動員、16歳で火薬製造に従事しました。その他、いろいろと話しました。憲法改悪には絶対に反対です(神奈川県厚木市から)。

世界中の軍事費を平和利用に使ったらどんなにいいでしょう。相手への威嚇を捨てて、民族が手をつなぎ、格差と貧困のない世の中をつくりたいものです(大分県日田市から)。

*当面の行動

9月19日(土)～25日(金) 憲法共同センター「憲法いかして、いのちと暮らしを守れ! 全国統一週間 各地で取り組みの具体化を

- 9月16日(水) 総がかり行動実行委員会 臨時国会開会日行動 12時～ 国会議員会館前
- 9月17日(木) 日朝ピョンヤン宣言18周年集会 18時30分～ 文京区民センター
- 9月19日(土) 憲法共同センター 戦争法強行5年宣伝 12時～ 新宿駅西口
- 9月19日(土) 総がかり行動実行委員会「19日行動」15時～ 国会正門前(共同センターは南庭前)
- 9月25日(金) 憲法共同センター総会 18時～ 全労連会館2階ホール